システム設定マニュアル [メール取込]



26.メール取込	2
26-1.予約語一覧	2
26-2.メール取込ルール	3
26-3.メール自動返信ルール	10
26-4.デフォルト担当者	13



・本マニュアルについて

Sales Force Assistant 顧客創造、Sales Force Assistant 顧客深耕など「Sales Force Assistant」 シリーズ、または、Approach DAM の製品名を「Sales Force Assistant」と記載しております。

26.メール取込

26-1.予約語一覧

メール取込時の予約語が確認できます。



26-2.メール取込ルール

メール取込ルールを設定します。

26-2-1.メール取込ルールについて

メール取込機能とは、自社の HP から来た資料請求や問い合わせ等のデータをメールとして取り込むことで自動的に活動情報やお客様情報等を登録する機能です。

メール取込ルールでは、自動登録するメールの条件を設定します。



26-2-2.自動作成の流れ

メール取込みルールに合致したメールは、Approach DAM に取り込まれます。メール取込フォーマットの設定内容によって 各種情報を作成します。

メール取込実行	メール取込が実行された内容は <mark>ジャーナル</mark> に記録されます。			
+				
	取込む内容の顧客情報・パーソン情報が Approach DAM に既に登録され			
登録情報チェック (顧客情報/パーソン情報)	ているかどうか、表記ゆれなどを考慮して自動でチェックします。			
	チェックした結果、新規登録された、登録済みデータをセットした等の			
	情報は <mark>ジャーナル</mark> に記録されます。			
	※顧客情報自動補完通知機能を利用する場合、顧客情報が新規登録の場			
	合は法人番号情報や WEB サイトから情報を取得します。顧客情報の登			
	録内容と取得内容に差異がある場合、担当者へ通知されます。登録済み			
	の場合は取得されません。			

	データをチェックしたあと、これらの顧客情報・パーソン情報のアプロ
	ーチ情報を自動登録します。
	 ・アプローチ情報の内容にメール本文(プレーンテキスト)が登録され
	ます。
アプローチ情報/引合情報の登録	 ・添付されたファイルは、アプローチ情報の添付ファイルとして登録さ
	れます。
	・HTML メールを使用した場合、HTML メール本文が <mark>添付ファイルとし</mark>
	て登録されます。
	 ・登録済のイベント名が入力されている場合、引合情報が自動登録され
	ます。

メール取込通知	「通知情報」へ取込まれた内容が通知されます。
	[参照]:「 <u>通知情報</u> 」

< ✓ 補足	・顧客情報自動補完通知の詳細は、下記を参照してください。 [参照]:「 <mark>通知情報</mark> 」-「顧客情報自動補完通知」
--------	---

26-2-3.メール取込ルールを登録する

- 1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「メール取込ルール」を選択します。
 - ⇒「メール取込/メール取込ルール」画面が表示されます。
- 2. 新規登録 ボタンをクリックします。

⇒新規登録画面が表示されます。

📈 補 足

3. 必要事項を入力し、最後に 保存 ボタンをクリックします。

項目名称	説明				
名称	メール取込ルール名	メール取込ルール名を任意に入力します。			
有効	このメール取込ルー	ルを即時有効にする場合は、「有効」を選択します。			
取込フォーマット	取込フォーマットを	取込フォーマットを新規に作成する場合は、「新規登録」ボタンをクリックします。			
	※取込フォーマット	の詳細は、「 <u>26-2-4.メール取込フォーマットを登録する</u> 」参照してください。			
以下の条件に当て	条件一致	設定した対象について「すべての条件に一致する」あるいは「いずれかの			
はまるとき	条件に一致する」を選択します。 対象 対象のメール種類を選択します。 値 「対象」にて選択した種類に対する内容(値)を入力します。				
	※「メール本文が全て英文字」の場合は、「真」か「偽」を選択します。				
	※値が複数ある場合は、改行して入力してください。 条件 「値」にて入力された内容の条件を選択します。				
	追加	新たに条件を追加する場合は、「追加」 ボタンをクリックします。			
		⇒新しい項目が追加されます。			

対象	説明				
アクション	対象	条件に合致した場合、「何もしない」「登録:アプローチ情報」のいずれかを選択し ます。			
		何もしない 動作は行われません。			
		登録 : アプローチ情報	 メール情報から推定されたアプローチ情報を自動作成します。 顧客情報やパーソン情報も作成されます。 この時、担当者にセットされる条件として以下の順番にセット されます。 ① メール本文内で指定された担当者 ② メール本文内で指定された顧客情報の担当者 ③ メールの宛先のアドレスを持つ社員 ④ デフォルトで設定された社員 		
	値	-			

・設定されたルールは、一覧上の並びによって優先順位が決定します。

⇒詳細については、「26-2-6.メール取込ルールを並び替える」を参照してください。

26-2-4.メール取込フォーマットを登録する

1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「メール取込ルール」を選択します。

⇒「メール取込/メール取込ルール」画面が表示されます。

2. 新規登録 ボタンをクリックします。

⇒新規登録画面が表示されます。

3. 取込フォーマットの 新規登録 ボタンをクリックします。

⇒新規登録画面が表示されます。

名称*: 資料講求取込	1
言語*: 日本語 ▼	コイル・して作用、見える時間が、 単語からんがつきに見た地になって出るとし、(注意) ボタンを用いてきたい 最後者を注意した者ですが、見たが、この知らし、(注意) ボタンを用いてきたい
メール本文 ・以下のテキストエリアに解析したいメール本文を貼り付けてくたさい。 [会社名]赤木電機株式会社 [部署名] 経営企画室 [役職]取締役 [位] 赤木 [名] 大郎 [email]akagi-b@ne.jp [電話番号] 03-XXX-XXXX [FAX番号] 03-XXX-XXXX [新伊墨号] 108-0075 [ご住所]東京都港区港南X-X-X [ビル名等] 赤木電機ビル	<image/>

4. 必要事項を入力し、

ボタンをクリックします。

⇒解析結果画面が表示されます。

解析

本文編	集 福生完了 福生を完了して再	部初行				
• 赤5 • 予8	マ字部分が予約語、青文字部分が取り込ま り語を追加したい場合はメール本文から打	まれる値を示します。 皆定したい範囲を選択し	してください。			
	メール本文	業務名・項目名		入力フィルター	初期値	
\otimes	[会社名]赤木電機株式会社	顧客情報	■顧客名 ▼	顧客情報フィルター ▼		
\otimes	[部署名]経営企画室	パーソン情報	所属名	•		
8	[役職]取締役	パーソン情報	一役職			
\otimes	[姓]赤木	パーソン情報	氏名 (姓)	予約語とフォーム	の項目名を部分一致	で検索し、
\otimes	[名]太郎	パーソン情報	氏名 (名)			
\otimes	[email] akagi-b@ne.jp	パーソン情報	E-Mail	との美務のとの埋	自と結びつけるかを	目動判定しま
\otimes	[電話番号]03-XXXX-XXXX	顧客情報	TEL	紐づけ可能な業務	8と項目については	
\otimes	[FAX番号]03-XXXXXXXXX	顧客情報	FAX •	[26_1 予約] [26] [26] [26] [26] [26] [26] [26] [26	覧↓を参昭してくだ:	さい
\otimes	[郵便番号]108-0075	顧答情報	●郵便番号 ▼			
\otimes	[ご住所]東京都港区港南X-X-X	服書書報	●	•		
⊗.	[ビル名等]赤木電機ビル	顧客情報	メール木文で最も多	るく体われていスパー	タンで解析し	
本文編	- 細胞先了 細胞を完了して再加	9월857				
	<u> </u>		予約語(赤字)と取得	}される値(青字)に塗	り分けされます。	
T百日	日を削除します					
央日						

	メール本文 業務名・項目名 入力フィルター 初期値	
	(部署名)経営企画室 バーソン領報・所属名・・ ・	
₩ 補 足	 ・入力フィルター メール取込時の入力フィルターを指定できます。 ※業務別項目設定で指定した入力フィルターはメール取込時には適用されません ・初期値 メール取込時の初期値を指定できます。 ※業務別項目設定で指定した初期値はメール取込時には適用されません。 	

26-2-5.メール取込フォーマットを編集する

メール取込時の項目を追加します。

- 1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「メール取込ルール」を選択します。
 - ⇒「メール取込/メール取込ルール」画面が表示されます。
- 2. 該当のメール取込ルールの 編集 ボタンをクリックします。

⇒編集画面が表示されます。

3. 編集をする取込フォーマットをプルダウンより選択し、 編集 ボタンをクリックします。

⇒編集画面が表示されます。

4. 本文編集 ボタンをクリックします。

⇒メール本文編集画面が表示されます。

 言語*: メール本文 メレトのテキストエ (会社名)赤木電機 (会社かな)あかぎ (音悪名)経営企画 (位職)取締役 (体)また 	日本語 ま了 編集を完了して再解析 ・ リアに解析したいメール本文を貼り付けてください。 株式会社 でんき 至
メール本文 ・以下のテキストエ (会社名)赤木電機 (会社かな)あかぎ (部署名)経営企画: (位職)取締役 (」体)ま本	完了 編集を完了して再解析 ビリアに解析したいメール本文を貼り付けてください。 株式会社 でんき ←メール取込時に追加したい項目 室
Access (4) 編集 ・以下のテキストエ (会社名)赤木電機 (会社かな)あかぎ (高部名)経営企画 (2役職)取締役 (位)赤木	第7 編集を完了して再解析 リアに解析したいメール本文を貼り付けてください。 株式会社 でんき ←メール取込時に追加したい項目 室
 ・以下のテキストエ [会社名]赤木電機 [会社かな]あかぎ [部署名]経営企画 [役職]取締役 [体]売本 	リアに解析したいメール本文を貼り付けてください。 株式会社 でんき ←メール取込時に追加したい項目 室
[会社名]赤木電機 [会社かな]あかぎ [部署名]経営企画 [役職]取締役 [姓]赤木	^{株式会社} ^{でんき} ←メール取込時に追加したい項目 ^室
 【会社かな」あかき 【部署名】経営企画 【役職】取締役 【姓】赤木 	でんき」←メール取込時に追加したい項日 室
[砂岩石]杜呂正画: [役職]取締役 [姓]志木	±
[姓] 赤木	
[名]太郎	
[email] akagi-b@)ne.jp
[電話番号]03-XXX	XX-XXXX
[FAX番号]03-XX>	XX-XXXX
[郵便番号]108-00	075
[ご住所]東京都港[区港南X-X-X
[ビル名等] 赤木電機	幾ビル

5. 編集を完了して再解析

ボタンをクリックします。

⇒「編集内容を破棄します。よろしいですか?」というメッセージが表示されるので、

OK ボタンをクリックし、どの業務のどの項目と結びつけるかを設定します。

6. 最後に 保存 ボタンをクリックします。

	登録されたルールは、上位	図に ういて のあるルールから適用さ	れます。	高
補 足	 名称 資料請求取込ルール	有効 1 番目 ☑ 有効 2 番目 ☑ 有効 ● 有効	編集 コピーして作成 編集 コピーして作成	

- 1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「メール取込ルール」を選択します。 ⇒「メール取込/メール取込ルール」画面が表示されます。
- 2. 移動するメール取込ルールを選択し、 ヘ ・ ・ ボタンをクリックして並べ替えます。

アイコン	説明
*	クリックすると一番上へ移動します。
~	クリックすると一つ上へ移動します。
\sim	クリックすると一つ下へ移動します。
\otimes	クリックすると、一番下へ移動します。

26-3.メール自動返信ルール

メール受信時の自動返信に関するアクションルールを設定します。

26-3-1.メール自動返信ルールについて

メール自動返信ルールの条件を満たすメールに対して、自動でメール返信をすることができます。

この自動返信するメールの条件を設定するのが、メール自動返信ルール設定です。





26-3-2.メール自動返信ルールを登録する

1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「メール自動返信ルール」を選択します。

⇒「メール取込/メール自動返信ルール」画面が表示されます。

2. 新規登録 ボタンをクリックします。

⇒新規登録画面が表示されます。

3. 必要事項を入力し、最後に 保^注

ボタンをクリックします。

項目名称	説明				
名称	メール自動返信ルール名を任意に入力します。				
有効	メール自動返信ルールを即時有効にする場合は、「有効」を選択します。				
以下の条件に当てはま	条件一致	設定した対象について			
るとき		「すべての条件に一致する」あるいは「いずれかの条件に一致する」を選択し			
		ます。			
	対象	自動返信対象のメール種	類を選択します。		
	値	差出人メールアドレス	「対象」にて選択した種類に対する内容(値)を		
		To+CC メールアドレス	入力します。		
		To メールアドレス	※値が複数ある場合は、改行して入力してくださ		
		CC メールアドレス	ι ι .		
		メール件名			
		メール本文			
		受信時間帯	自動返信する受信時間帯を選択します。		
			0 時から 24 時まで。		
		曜日	自動返信する曜日にチェックします。(複数可能)		
		メール受信日	自動返信するメール受信日を指定します。		
			選択カレンダーより選択することも可能で		
			す。		
	条件	差出人メールアドレス	「値」に入力された内容の条件を選択します。		
		To+CC メールアドレス			
		To メールアドレス			
		CC メールアドレス			
		メール件名			
		メール本文			
		受信時間帯	「値」に選択された内容の条件を選択します。		
		メール受信日			
		曜日	「値」で選択した曜日の条件を選択します。		
		追加	新たに条件を追加したい場合は、「追加」ボタンを		
			クリックします。		
			⇒新しい項目が追加されます。		

項目名称	説明		
返信内容	利用	条件を満たした場合に自動返信を実施するかどうかを設定します。 「利用しない」にチェックを入れた場合、下記3項目の設定は不要です。	
	メールアカウント	登録済みのメールアカウントをプルダウンより選択します。 ※メールアカウントは、システム設定「メール」- 「共用メールアカウント」にて登録してください。	
	テンプレート	登録済のメールアカウントをプルダウンより選択します。 ※メールテンプレートは、メール配信メニューより「メール テンプレート」から登録してください。	
	送信用アドレス	送信するアドレスをプルダウンより選択します。 ・送信アドレスに返信 メール送信元に返送します。 ・お客様のアドレスに返信 メール自動取り込みの際に登録されたお客様情報に登録され た「メールアドレス」に返信します。 この設定は、「メール取込ルール」にて、メール自動取込の際、 アプローチ情報の自動作成および「メールアドレス」項目の 登録がある場合に有効な設定となります。	

✔ 補足

・設定されたルールは、一覧上の並びによって優先順位が決定します。

⇒詳細については、「26-3-3. メール自動返信ルールを並び替える」を参照してください。

	・メール自動返信ルールの優先順位は 登録されたルールは、上位のあるル	こついて レールから適用され	ます。	高
📈 補 足	 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲<	有効 ☑ 有効 ☑ 有効 ■有効	編集 コピーして作成 編集 コピーして作成 編集 コピーして作成	

- 1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「メール自動返信ルール」を選択します。
 - ⇒「メール取込/メール自動返信ルール」画面が表示されます。
- 2. 移動するメール自動返信ルールを選択し、

▲ ▲ ▲ ★ ボタンをクリックして並べ替えます。

アイコン	説明
«	クリックすると一番上へ移動します。
<	クリックすると一つ上へ移動します。
\vee	クリックすると一つ下へ移動します。
*	クリックすると、一番下へ移動します。

26-4.デフォルト担当者

メール取込時に担当者が決まらなかった場合にセットされる社員を設定します。

1. システム設定の Sales Force Assistant より「メール取込」の「デフォルト担当者」を選択します。

⇒「メール取込/デフォルト担当者」 画面が表示されます。

- 2. 入力候補または選択ボタンよりデフォルトで設定する担当者を選択します。
- 3. 最後に 保存 ボタンをクリックします。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了解ください。

○ 発行

2021年3月29日 第6版

株式会社 NIコンサルティンク ^{サポートデスク} E-mail : <u>support@ni-consul.co.jp</u> Fax : 082-511-2226 営業時間 : 月曜日~金曜日 9:00~12:00、13:00~17:00(当社休業日、土・日・祝日を除く)